

いりん倫

第14号

令和8年1月

立校業組
市中学卒
田中40年
酒第昭和3
第14号同級

新年明けまして

おめでとうございます

白川 修さんから



明けましておめでとうございます。今年は昭和
で言えば101年、昭和24年生まれの私達 早
生まれの方ごめんなさいは満77歳になります。
今年も3年1組のみんなにとって良い年でありま
すようにお祈りいたします。そして今年も「いり
ん」をよろしくお願い致します。

昨年は6年ぶりに酒田で集まる事ができまし
た。2020年以来コロナ騒動ですっかり出不精
になってしまいましたが、久しぶりに集まってく

ばワイワイとそれぞれの病氣自慢や昔話で3時間
あつという間でした。楽しすぎて、写真を撮り忘
れてしまいここに載せられないのが残念です。
翌日、早起きして自転車で船場町へ大浜海岸へ松
陵へ中々中町とまわりました。その時、大浜海
岸での歌

ふるさと秋の海辺に人はなく

ゆるりとまわる発電風車

(10月19日朝日歌壇掲載)

小学生の頃は海水浴客であふれていた海も、幾重
にも堤防に囲まれ小さな入り江になっていました。



おかげさまで、大病もせずこれまで過ごしてき
ましたが、昨年4月の精密検査で膀胱癌と前立腺が
んが見つかりました。幸い早期発見で膀胱がんの摘
出をし、前立腺は監視の状態です。普段と変わらない生
活です。そんな中でも、こうして卒業60年たつて
も3年1組のみんなと連絡を取りあつておられる事の
ありがたさを身にしみて感じます。この関係をぜひ
続けていきたいものです。

前にも書いたことがありますが、72歳で俳句と
短歌を始めました。日常のたわいもないことを、五
七五あるいは五七五七七という決まった文字数で歌
うことが楽しいし、自然の移り変わりにも気が向く
ようになったような気がします。我流でやっていま
すがもう少し自分の心を素直に歌えるようになって
ほしいなと頑張っています。

NHKラジオで朝5時30分ころから放送してい
る「健康ライフ」で、血糖値対策として「ジャマイ
カ方式」の説明をしていました。カリブ海の島国ジャ
マイカではなく、「じゃ、まあいいか」と、物事を
追い込まずに、完璧を求めず、ある程度で受けとめ
る心の持ち方を勧めていました。こうして心に与え
るストレスを減らすことで血糖値の上昇を抑える事
ができるそうです。「ジャマイカ方式」でいつも心
を軽く、明るく、颯爽としていられればいいなと思っ
ています。
「いりん」も頑張ります、3年1組みんな元気で
いましょうね！

横山昌史さんから



横山テニス！！
九月の酒田での集まりを白川に声をかけられまし
たが行けずに残念でした。

山木直繁さんから



この写真は、今年酒田港に入港したクルーズ船です。
来年は倍以上の船が入る予定だそうです。私は元氣
で、毎日酒飲みを楽しみに生活しています。来年は
皆さんと元気に、酒田でお会いできますようになる
と良いですね！



小野英男さんから



○酒田のクマ目撃情報

12月18日 朝5時前、南新町付近でクマ目撃情
報あり。小学校登校時間にかかるので、親御さんは
車で小学校に連れていくように、連絡網に情報が流
れる。子供たちの一斉登校はなし。こんな時代がく
ると思ひもありませんでした。

4月〜12月までに、約400件のくま目撃情報
が酒田市に寄せられています。

酒田市公式LINEで、目撃情報は登録している市
民にすぐ送られてきます。

次に書くように、緊急銃猟も実施されています。

11月10(月曜)、酒田市米島地内の住宅敷地
内でクマ3頭(成獣1頭・体長145cm、幼獣2頭・

小中、高校と同じクラスで仲良くしてくれた後藤
修一君からの年賀状に、この秋に彼の住んでいる
栃木県的那須黒磯に呼ばれていましたのよ。

「コロナ前は高校の仲間の人達とよく会っていた
のですが、あまり二人で話し込むチャンスがな
かったと言ったことが書いてあり、お誘いを受け
ていましたのよ。二人で温泉に入つてじっくりと酒
を飲んで昔話や諸々の話をしたいとの事を電話
で確認して、行くことにしていました。

彼が車を運転してくれて色々那須高原、温泉街、
アウトレットなど見るところを案内してくれまし
た。一泊二日、那須温泉ホテルの大浴場や貸し切
りの風呂と飲んで食って、何から何までお世話
になりました。写真の「殺傷岩」は酒田の鉄鋼社
近くのカーバイト、硫黄の匂いすごかった。

追伸「いりん」13号にトコモの話を書きま
したが、今度は話が良く聞こえない、解りにくい
ので補聴器を買うことにしました。渋谷区は補助
金が四万円出るので助かりました。

皆さんはどうですか？元氣が一番ですね！ マス
イ



各身長80cm程度が目撃されました。人家近く
に留まっている状況が確認されたため、緊急銃猟
を実施し、9時40分頃に捕獲されました。

○庄内の強い風

12月初旬の強い風で、地域のコミセンの屋根に
設置している太陽光発電のソーラーパネル1枚
が、外れて、落下しそうになりました。こんな重
いものが、このように飛ばされるとは、庄内の風
の強さにおどろきます。

○音楽フェスティバル

港南コミセン駐車場で、若者むけロック中心の
音楽フェスティバルが開催されました。日曜の午
後だったので、6組の出演者と観客は、一体にな
りすごかったです。すごい音量だったので、一部
地域住民から文句も言われました。

戸次(島崎)温子さんから



こんにちは。皆さんお元気ですか。
私は、前回お伝えしましたが、1年前に膝を痛めて色々治療が続いています。まだ杖は手放せませんが、前よりは、だいぶ楽になりました。
そんな中ですが、大阪関西万博に行ってきました。20年前に愛知万博に行った時とても楽しかったので、大阪にも行きたいと思っていました。
でも、開幕の頃は、長く歩けないから無理だと



阿部(元木)由美子さんから



寒くなりましたね。雪が無くてほっとしています。
(80歳までにやっておきたい事、実家の墓じまいです。なかなか決心がつかなくてまだ悩んでいます!!33回忌で終わりにするつもりです。まずは元気でいることですね。イリン楽しみに待っています。よろしくお願いします。

工藤(佐藤)由紀さんから



整理整頓、片づけは大嫌いな私。それでも断捨離は好きで、山下ひで子さんの番組はよく見ます。家財道具の断捨離は夫はいいさい聞せずで、私一人でやってきた。夫の不要物を捨てたときは最後までどなられた。(いっさい捨ててこない人テレビに出る人は簡単にすべて捨てるけど欲しい金額であるので圧倒させられるが、考えてみれば残された人にとってはほとんど不要物になるので、80歳まで「コツコツ」とつけていこうと思う。

思ってたんですけど、関西方面に行かなければいけない用事ができて、しかも車椅子の貸し出しもあるという事で、思い切って決行しました。息子に車椅子を押してもらって、広い会場を回りました。
色とりどりのパビリオンを見るだけでも楽しく、入場できた時は、各国の展示を楽しみました。
1番観たかったパビリオンには入れませんでした。が、とても充実した時間を過ごす事ができました。思うようにいかない事の多かった1年でしたが、ハイレイトができました。

今年も、諦めないで挑戦していきたいと思っています。



鳥居塚(小川)順子さんから



70歳の古希を迎えた時、「さてこれからの残りの人生をどう生きて行ったらよいのだろう」と思いました。
終着点が決まっていれば、そこに向かって充実した人生を送れそうだけど、ゴールテープが見えない漠然とした先へどう進んで行けば良いのか、立ちすくんでしまう。
「何かお稽古事を始めようかな」「ずっと気に掛かっている勉強に挑戦しようかな」
いろいろ考えてはみるが行き着く先はいつも、「いつまで健康で生きられるか判らないんだから何を始めてもムダになる」と、積極的に前に一歩踏み出すことが出来ない。
そんなダメダメな毎日を送るある日、突然「幾



つまで生きられるか占いで見てもらおう」と閃いた。
それで人生設計を立て直そう。

70歳の後半に東北地方へ車で旅をしたとき、途中、仙台市内の商業施設に立ち寄りました。そこにたまたま占いコーナーがあったので「自分の人生を託してみよう」と意を決して占いの師の前に座ってみました。
生年月日と手相で占ってもらった結果、「100歳までは確実に生きますーそして95歳くらいまでは何かの仕事をしています」とのお告げが。
「じゃー」
後ろにひっくり返る程の驚きとショック!「イヤだー」と心の中で叫び声が

あれから6年。
占いの師の「仕事をしている」の言葉が気に掛かりながら、日々毎日の家事に流されて何一つ事を起こしていないし何も変わっていない。庭の花々を眺めてほっこりしているだけ。
「当たるも八卦当たらぬも何とやら」
80歳の節目にまた占いの師さんに残りの人生を占ってもらおうかなと密かに思っています。(80歳まで庭を眺めてポオーっとしていたらね)

大鳥(斎藤)敬子さんから



令和八年 本年も皆様にとりまして良い年であります様。
今日も早朝からO.Oを聴いていゝ。

今朝はクロード・チャリのギターを。いい音。うまうまいけば終わる頃には二度寝しているかも。"アルハンブラの想い出。いいナァ なんか懐かしい気持ちになる"
残念ながら終わるまでちゃんと聞いてしまった。ラジオに切り替えてみる。まるで知らないにぎやかな曲が。そのうちやさしい声で「おはようございます 今日の皆様の運勢を。」
一月生まれの貴方の。二月生まれ。そして三月生まれの方、あなたにとって大事なものの五つノートに書き留めてくださいネ。今日のラッキーカラーは オレンジ です」と。

えっ、私の大事なものの五つ。なんだらう、人?命?
あれこれ思い浮かべてみる。 だんだん目が冴えてくる。
数十年前「貴女の夢は? 好きなことは?」に即座に答えられた。
この頃はまわりのもの。みな大事なもののばかり。そもそも占い、運勢、お籤などは興味ないし。と想っていた。いや、逆に信じ易くて恐いのかも。みかん食べながら後でゆっくり考えよう
二度寝どころでなかったナァ

大内葉子さんから



皆さまお元気で新しい年を迎えられたことと思います。
人生の晩年に出会いました方々より多くのお言葉を戴き、気づかされる事が感謝に思いました。
長年、本棚に眠ったままの本を時間の許す限りもう一度、ゆっくりと目をとっしていきたく思っています。



編集後記

平澤 隆志

◆新年あけましておめでとございます。
皆さんの投稿のおかげでイリン14号を無事発行することが出来ました。

◆突然ですが。昔々、我が町内におじさんバンドが結成されました。バンド名を「ブルーアトラス」とつけました。

◆私の第二の青春時代と言えます。バンド結成を機に町内の行事や音楽活動に携わることになりました。まるで自分のそれまでとは掛け離れた行動の日々。当時50歳、自営業で時間のやりくりも自由に出来ました。色々なことがありながら「ブルーアトラス」は惜しくも3年で解散しました。その後、メンバーはそれぞれ別のバンド活動に参加し活躍していました。

◆私だけは町内のバンドを新たに結成して町内の行事を続けました。そして最後のバンドが解散した時にはもう60歳になっていました。

◆その後は、市内の市民センターの行事や老人ホーム、知人のお店のイベントなどで一年に2、3度弾き語りをさせて頂きました。

◆「コナ」が起きてからそういったイベントはなくなって今は昔々を思い出しながら、自宅でポロンポロン。いつの間にかやうやう歳を迎えようとしています。第二の青春時代も終わりのようです。

◆そんな昔話を記憶に留めようと「ブルーアトラス物語」「それから」と小説風にまとめてみました。
(平井 龍というペンネームで)そして動画、写真をまじえてホームページを8年前に制作、投稿しました。

◆実はそのホームページのなかに今までの「イリン」の新聞を追加で取り入れました。紙だけでなくデータにしておけばパソコンやスマホでいつでも見ることが出来ます。

左のアドレスにアクセスしてみてください。

ブルーアトラス物語 alpha-free.com